

外付けデバイス ユーザガイド

© Copyright 2008 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2008年4月

製品番号：465241-291

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1 USB デバイスの使用	
USB デバイスの接続	1
USB デバイスの停止および取り外し	2
USB レガシー サポートの使用	2
2 外付けドライブの使用	
別売の外付けデバイスの使用	4
別売の外付けマルチベイまたは外付けマルチベイ II の使用	4
3 別売の外付けオプティカル ドライブの使用（一部のモデルのみ）	
オプティカル ディスク（CD または DVD）の挿入	6
オプティカル ディスク（CD または DVD）の取り出し	7
ディスク トレイが開く場合	7
ディスク トレイが開かない場合	7
索引	9

1 USB デバイスの使用

USB (Universal Serial Bus) は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

モデルによって、コンピュータには最大 3 つの USB コネクタがあり、USB 1.0、USB 1.1、および USB 2.0 の各デバイスに対応しています。USB ハブには、コンピュータで使用できる USB コネクタが装備されています。

USB デバイスの接続

- △ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。
- ▲ USB デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB コネクタに接続します。



デバイスが検出されると音が鳴ります。

- 🔔 **注記：** USB デバイスを初めて接続した場合は、タスクバーの右端の通知領域に[デバイス ドライバ ソフトウェアをインストールしています]というメッセージが表示されます。

USB デバイスの停止および取り外し

△ **注意：** データの損失やシステムの応答停止を防ぐため、USB デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスの停止および取り外しを行うには、以下の手順で操作します。

1. タスクバーの右端にある通知領域の[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをダブルクリックします。

 **注記：** [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の[隠れているインジケータを表示します]アイコン ([<]または[<<]) をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

 **注記：** 一覧に表示されない USB デバイスを取り外す場合、デバイスを停止する必要はありません。

3. [停止]をクリックし、次に[OK]をクリックします。
4. デバイスを取り外します。

USB レガシー サポートの使用

USB レガシー サポート（初期設定で有効に設定されています）を使用すると、以下のことができます。

- コンピュータの起動時、または MS-DOS ベースのプログラムやユーティリティでの、コンピュータの USB コネクタに接続された USB キーボード、マウス、またはハブの使用
- 別売の外付けマルチベイまたは別売の USB 起動可能デバイスからの起動または再起動

USB レガシー サポートは出荷時の設定で有効になっています。USB レガシー サポートを無効または有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動し、画面の左下隅に[F10=ROM Based Setup]メッセージが表示されている間に **f10** キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
2. 矢印キーを使用して[[**System Configuration**]]（システム コンフィギュレーション）→[[**Device Configurations**]]（デバイス構成）の順に選択し、**enter** キーを押します。
3. 矢印キーを使用して USB レガシー サポートを有効または無効にし、**f10** キーを押します。
4. 設定を変更して[Computer Setup]を終了するには、矢印キーを使用して[**File**]（ファイル）→[**Save Changes and Exit**]（設定を保存して終了）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

設定は、コンピュータを再起動したときに有効になります。

2 外付けドライブの使用

外付けのリムーバブルドライブを使うと、情報を保存したり、情報にアクセスしたりできる場所が拡大されます。USB ドライブを追加するには、コンピュータの USB コネクタに接続します。

 **注記：** HP の外付け USB オプティカルドライブを、コンピュータの左側面にある電源供給機能付き USB コネクタに接続する必要があります。

USB ドライブには、以下の種類があります。

- 1.44 MB ディスク ドライブ
- ハードドライブ モジュール（アダプタを装着したハードドライブ）
- DVD-ROM ドライブ
- DVD-ROM/CD-RW コンボ ドライブ
- DVD+RW/CD-RW マルチ ドライブ
- DVD±RW/CD-RW マルチ ドライブ
- マルチベイ デバイス

別売の外付けデバイスの使用

☞ **注記：** 必要なソフトウェアやドライバ、および使用するコンピュータのコネクタの種類について詳しくは、デバイスに付属の説明書を参照してください。

外付けデバイスをコンピュータに接続するには、以下の手順で操作します。

△ **注意：** 電源付きデバイスの接続時に装置が損傷することを防ぐため、デバイスの電源が切れ、電源コードが抜けていることを確認してください。

1. デバイスをコンピュータに接続します。
2. 電源付きデバイスを接続する場合は、接地した電源コンセントにデバイスの電源コードを差し込みます。
3. デバイスの電源を入れます。

電源付きでない外付けデバイスを取り外すには、デバイスの電源を切った後、コンピュータからデバイスを取り外します。電源付き外付けデバイスを取り外すには、デバイスの電源を切った後にコンピュータからデバイスを取り外し、電源コードを抜きます。

別売の外付けマルチベイまたは外付けマルチベイ II の使用

外付けマルチベイまたはマルチベイ II をコンピュータの USB コネクタに接続して、マルチベイおよびマルチベイ II デバイスを使用できます。コンピュータの左側面に、電源供給機能付き USB コネクタが 1 つあります。このコネクタに電源供給機能付き USB ケーブルを接続すると、外付けマルチベイに電源を供給できます。外付けマルチベイをコンピュータの他の USB コネクタに接続する場合は、マルチベイに外部電源を接続する必要があります。

外付けマルチベイについて詳しくは、デバイスに付属の説明書を参照してください。

3 別売の外付けオプティカルドライブの使用（一部のモデルのみ）

外付けオプティカルドライブをコンピュータのUSBコネクタに接続して、オプティカルディスク（CDおよびDVD）を使用できます。コンピュータの左側面に、電源供給機能付きUSBコネクタが1つあります。このコネクタに電源供給機能付きUSBケーブルを接続すると、外付けオプティカルドライブに電源を供給できます。外付けオプティカルドライブをコンピュータの他のUSBコネクタに接続する場合は、マルチベイに外部電源を接続する必要があります。

DVD-ROMドライブなどの外付けオプティカルドライブは、オプティカルディスク（CDおよびDVD）に対応しています。これらのディスクでは、情報を保存または転送したり、音楽や映画を再生したりします。DVDの方が、CDより大きい容量を扱うことができます。

以下の表に示すように、すべてのオプティカルドライブでオプティカルディスクからの読み取りが可能で、モデルによっては書き込みも可能です。

オプティカルドライブの種類	CDおよびDVD-ROMディスクからの読み取り	CD-RWディスクへの書き込み	DVD±RWディスクへの書き込み	DVD+R DLディスクへの書き込み
DVD-ROM/CD-RWコンボドライブ	可	可	不可	不可
DVD±RW（2層記録対応）	可	可	可	可
Lightscribe DVD±RW（2層記録対応）	可	可	可	可

注記： ここに示すオプティカルドライブによっては、お使いのコンピュータでサポートされていない場合もあります。サポートされているオプティカルドライブすべてが上記の一覧に記載されているわけではありません。

△ **注意：** オーディオやビデオの劣化または再生機能の損失を防ぐため、CDやDVDの読み取りまたは書き込みをしているときにスリープまたはハイバネーションを開始しないでください。

データの損失を防ぐため、CDやDVDへの書き込み時にスリープまたはハイバネーションを開始しないでください。

ディスクの再生中にスリープまたはハイバネーションを開始した場合、以下のことが発生します。

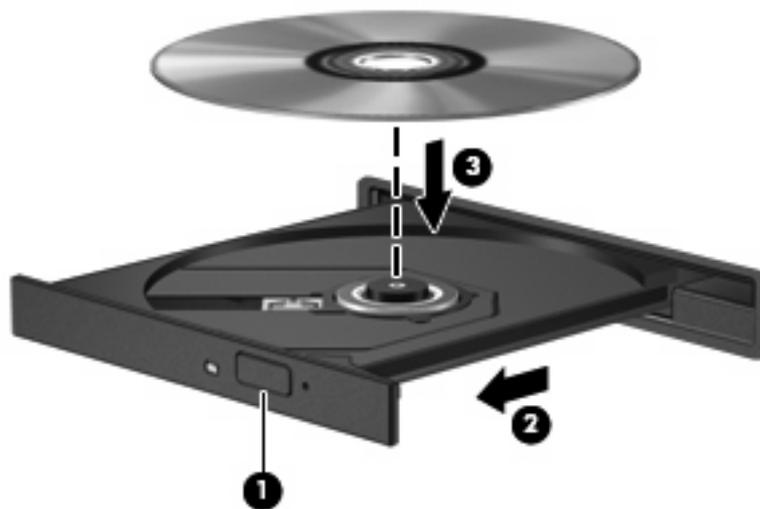
- 再生が中断する場合があります。
- 続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。
- CD または DVD を再起動し、オーディオまたはビデオの再生を再開しなければならない場合があります。

光学ディスク（CD または DVD）の挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロントパネルにあるリリース ボタン (1) を押して、ディスク トレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイを引き出します (2)。
4. ディスクは平らな表面に触れないように縁を持ち、ディスクのラベル面を上にしてトレイの回転軸上に置きます。

 **注記：** トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。

5. ディスクが確実にハマるまで、トレイの回転軸上にディスクをゆっくり押し下げます (3)。



6. ディスク トレイを閉じます。

 **注記：** ディスクの挿入後、プレーヤの起動まで少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。初期設定のメディア プレーヤを選択していない場合は、**[自動再生]**ダイアログ ボックスが開き、メディア コンテンツの使用方法を選択するように要求されます。

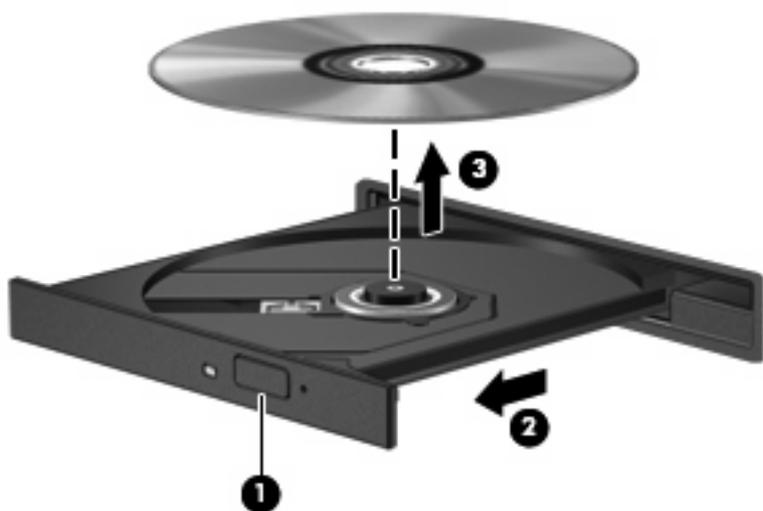
光学ディスク（CD または DVD）の取り出し

ディスクトレイが正しく開くかどうかに応じて、ディスクを取り出す方法は2通りあります。

ディスクトレイが開く場合

1. ドライブのフロントパネルにあるリリースボタン（1）を押してディスクトレイを開き、トレイをゆっくりと完全に引き出します（2）。
2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（3）。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

 **注記：** トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出してください。



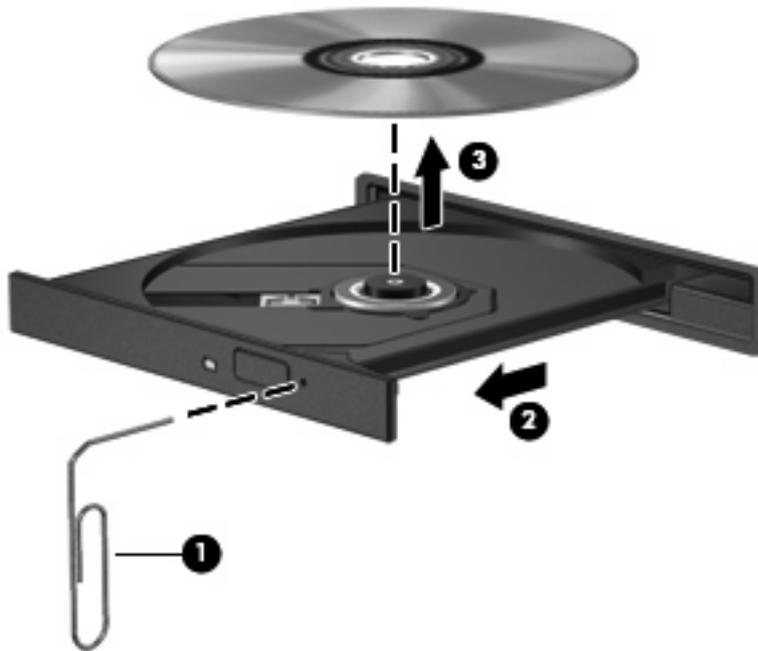
3. ディスクトレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

ディスクトレイが開かない場合

1. ドライブのフロントパネルにある手動での取り出し用の穴にクリップ（1）の端を差し込みます。
2. クリップをゆっくり押し込み、トレイが開いたら、トレイを完全に引き出します（2）。

3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します(3)。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

 **注記：** トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出します。



4. ディスクトレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

索引

C

CD
 挿入 6
 取り出し 7
CD ドライブ 3, 5

D

DVD
 挿入 6
 取り出し 7
DVD ドライブ 3, 5

U

USB ケーブル、接続 1
USB コネクタ
 確認 1
USB コネクタ
 電源供給機能付き 3, 4, 5
USB デバイス
 接続 1
 説明 1
 停止 2
 取り外し 2
USB ハブ 1
USB レガシー サポート 2

お

光学ディスク
 挿入 6
 取り出し 7
光学ドライブ 3, 5

け

ケーブル
 USB 1

こ

コネクタ
 USB 1

そ

外付け光学ドライブ 5
外付けドライブ 3

と

ドライブ
 光学 3, 5
 外付け 3
 ハード 3
 フロッピー ディスク 3
 マルチベイ 4

は

ハードドライブ
 外付け 3
 ハブ 1

ふ

フロッピー ディスク ドライブ 3

ま

マルチベイ 4

